

## 第33回日本大動脈外科研究会プログラム(案)

会場：仙台国際ホテル 第8会場（宮城県仙台市青葉区中央4丁目6-1）

2025年4月11日（金）14：20-17：20

### ◆開会の辞

14：20-14：25 当番世話人 齋木 佳克（東北大学 心臓血管外科）

### パネルディスカッション1

#### 大動脈疾患患者のライフタイムマネジメント-ステントグラフトの恩と仇-

14：25-15：35（発表各7分 質疑応答3分 討論20分）

<座長> 志水 秀行（慶應義塾大学 心臓血管外科）

岡田 健次（神戸大学 心臓血管外科）

PD1-1. 「大動脈手術歴のある患者の胸腹部大動脈疾患に対する

physician-modified fenestrated/ inner branched endovascular repair の治療成績」柴田 豪（札幌医科大学）

PD1-2. 「胸腹部大動脈瘤に hybrid TEVAR で挑む」 首藤敬史（大分大学）

PD1-3. 「マルファン症候群類縁疾患の周産期の大動脈解離」 金子寛行（東京大学）

PD1-4. 「弓部下大動脈瘤への staged TEVAR 併用全弓部置換に対する

endoleak の検討」 阪本朋彦（紀南病院）

PD1-5. 「当科における TEVAR 後の Open Aortic Surgery の治療成績」 福原慎二（大阪医科大学）

### ◆コーヒーブレイク & ポスターセッション

15：35-16：05（発表各4分 質疑応答2分）

<座長 P-1> 宮本 伸二（大分大学 心臓血管外科）

島村 和男（大阪大学 心臓血管外科）

<座長 P-2> 松田 均（国立循環器病研究センター 血管外科）

皆川 正仁（弘前大学 心臓血管外科）

<座長 P-3> 内田 徹郎（山形大学 外科学第二講座）

伊庭 裕（札幌医科大学 心臓血管外科）

P1-1. 「二尖弁による AR を伴う大動脈縮窄症の一次的根治手術」大森千穂（国立循環器病研究センター）

P1-2. 「Crawford II 型 胸腹部大動脈瘤に対してカバードステントを用いた

腹部 hybrid debranch を併用し TEVAR を施行した 1 例」笠兼太朗（東京慈恵会医科大学）

P1-3. 「片麻痺で発症した急性大動脈解離に対し、

開胸前の FA-CCA 外シャントによる脳再灌流が奏功した一例」

松島宏和（平塚市民病院）

P1-4. 「急性 B 型大動脈解離，偽腔破裂に対する緊急 TEVAR 後の

Type 1b endoleak に対して下行大動脈バンディングと偽腔内トロンビン注入が有効であった 1 例」

大崎 隼（佐賀県医療センター好生館）

P2-1. 「Turner 症候群に合併した二尖弁大動脈弁と大動脈縮窄症に対する

自己弁温存基部置換及び弓部全置換術」小嶋一輝（東京医科大学病院）

P2-2. 「Bentall（原法）手術後の両側冠動脈吻合部瘤に対して、冠動脈瘤切除、

Piehler 法で冠動脈再建を施行した 1 例」御子柴 透（信州大学医学部付属病院）

P2-3. 「解離性遠位弓部大動脈瘤切迫破裂に対して 1 debranch TEVAR を実施後の

残存偽腔血流に対して上行部分弓部人工血管置換術を施行した 1 例」新川将弘（東京都済生会中央病院）

P2-4. 「TEVAR 後に Total arch を施行した症例の検討」

比嘉章太郎（琉球大学病院）

- P3-1.「術中の MEP 変化が肋間動脈再建の有意な判断材料となった Crawford Type I 胸腹部大動脈瘤の 1 例」  
江戸直樹 (高知大学医学部)
- P3-2. 「SMA malperfusion を伴う、超高齢の A 型解離患者に対して  
Fenestrated frozen elephant trunk technique を施行した 1 例」 水野天仁 (市立函館病院)
- P3-3. 「IgG4 関連疾患における弓部全置換術後の巨大感染性脾壊死」 中島智博 (札幌医科大学)
- P3-4. 「EVAR 術後遠隔期に発症した  
両下肢・腸管灌流不全を伴う急性 B 型解離に対し TEVAR が著効した 1 例」 高島惇志 (神戸大学)

◆パネルディスカッション 2 呼吸器疾患患者と向き合う

16:05-17:15 (発表各 7 分 質疑応答 3 分 討論 20 分)

<座長> 椎谷 紀彦 (函館医療センター 心臓血管外科)  
高木 靖 (藤田医科大学 心臓血管外科)

- PD2-1. 「COPD 合併患者の上行弓部大動脈人工血管置換術後遠隔期成績の検討」 藤吉俊毅 (東京医科大学)
- PD2-2. 「心臓血管外科と呼吸器外科での合同手術の症例」  
蓮井英成 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
- PD2-3. 「左開胸大血管手術における Cryoablation 肋間神経ブロックは  
術後の痛みを緩和させ肺の拡張を促す可能性を秘めている」 仲澤順二 (札幌医科大学)
- PD2-4. 「急性大動脈解離 Stanford A 型術後 NO 吸入療法の有用性」 岸波 吾郎 (東海大学)
- PD2-5. 「大動脈治療における COPD と間質性肺炎の実態」 鈴木佑輔 (東北大学)

◆閉会の辞

17:15-17:20

川原田 修義先生 (札幌医科大学 心臓血管外科)